

こたえ

「声」を 書こう

きそ
基礎 ⑩

声

7画

いみ くん おん
口から 聞こえ セイ
出る 音。こえ。

① 書きじゅんを たしかめて、5回 書こう。

1 一
2 十
3 士
4 吉
5 吉
6 吉
7 声

声 声 声 声 声 声 声

② ことばと れい文を 読もう。★の ことばを なぞって、書こう。

★ 声 こえ 「大きな 声。」
★ 歌声 うたこえ 「歌声が 聞こえる。」
★ 大声 おおこえ 「大声で よぶ。」
小 声 こごえ 「小声で 話す。」
音 声 おんせい 「音声を 聞く。」

こえ うたこえ おおこえ

声 声 歌 歌 声 声 大 大 声 声

③ 「声」をつかって、文を 作ろう。

た。歌 声 が 教室 に ひびい

おうちの方へ

- 「声」は7画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。